

うだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある
地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。
このコーナーでは、市が「取り組む
「まちづくり」やNPO団体などを紹介します。
市民協働課 ☎82・2130/IP ☎88・9085

1 地域とともに考える防災

～榛原地区まち協～

榛原地区まち協では、防災への理解を深める研修会を自治会長を対象として2月21日(土)に開催しました。今回のテーマは「コミュニティ・スクールを通じた防災活動と地域づくり」で、地域を支える育む学校の役割や、地区住民の協力による防災活動の重要性について研修を行いました。

まず、教育を通じて地域と学校を結びつける「コミュニティ・スクール」の意義が紹介されました。このモデル



▲皆で考えました！

では、学校が地域全体の防災拠点として機能することを目指しています。地域住民が子どもたちの学びに協力し、さらに地域の安全をともに確保していく取り組みが成功する鍵であることが指摘されました。また、過去の防災事例や学校運営協議会制度を活用した具体的な活動についても実践報告がありました。

また、独自の防災活動をされている東榛原まち協からは講師をお招きし、東榛原での防災に関する取り組みを紹介していただくとともに、各自治会長からは、それぞれの地域での活動事例の報告がありました。実践例を共有することで、参加者は地域防災の可能性や他地域への応用を考える機会となりました。

2 「地域に愛された榛原東幼稚園への感謝を込めて」

～東榛原まち協 内牧地域まち協～



▲閉園イベントの様子

地域の絆を深める活動は、安心・安全なまちづくりに欠かせないものです。榛原地区まち協は、今後も地域住民の力を集結するための活動を展開していきます。

榛原東幼稚園は、前身の東榛原幼稚園として昭和55年に開園以来、地域の子どもたちや保護者に温かく支えられつつ、今年3月で46年の歴史に幕を下ろしました。地域に愛された続けた幼稚園が閉園を迎えることになり、その感謝の気持ちを伝えたいと、2つのまち協が、閉園イベントを支援することとなりました。

3 地域の河川の清掃と地域活性化事業の取り組み

～室生地区まち協～

3月1日(日)室生地区のやや中心にある「庄屋川」で、自治会役員をはじめ、まち協、消防団、住民の方々や地元業者のご協力を



▲大掃除頑張りました

いただき、総勢約50人が参加して大掃除を実施しました。

この川は、古くから周辺の水田や、各垣内共同の水場への水路となり、防火用水の役目も担う、地区住民にとって大切な生活用水を支える川です。

今回掃除した距離は、約500メートルですが、室生地区は「すりばち」状の地形のため、川の勾配も急な状況です。こうした箇所への作業を高齢者の多い室生地区で維持継続することは難しい状況です。とはいえ、「なくてはならない川」と皆が認識しているため、当まち協もできる限り、協力して維持していきたいよう、日々協議を重ねています。

また、庄屋川の近くにある「西出集会所」では、当まち協に属する「長寿会」メンバーが主となり、百歳体操をメインに、軽スポーツ、歌唱など様々な活動を月4回、毎週金曜日の午前中に開催しています。以前



▲百歳体操の様子

は隔週2回の活動でしたが、今は活動を増やして、元気に楽しく身体機能の維持向上を目指し活動しています。

宇陀松山会館 薬草講座のご案内

▶日時 5月24日、6月28日、7月26日、8月23日、9月27日、10月25日、11月29日の全7回(午後2時～3時)

▶講師 奈良県薬事研究センター統括主任研究員 西原 正和先生

▶費用 500円/回

▶申し込み 宇陀松山会館 (☎88-9253)

※水・金・土・日の午前10時～午後4時開館

市ホームページ



スイカズラ

今この季節、あちこちで、白や黄色の花が咲いているのが遠くからでも見えるでしょう。道の縁、田の縁、山際やよく開けた山道のそばなど、日当たりがよい所でよく見られます。

和名のスイカズラは吸い蔓の意味で、花の蜜を吸う蔓性の植物を表しています。

初夏に芳香のある花が咲き、子どものころに蜜を吸った人もいると思います。花の色は咲き始めが白または乳紅色で、花の勢いがなくなると、黄色に変わります。そのため、この花の生薬名は「金銀花」という

名が付けられました。一方、この茎や葉は冬でも枯れないため、冬を忍んで青いままであるという意味で「忍冬」の生薬名が付けられ、花と茎葉で全く違う生薬名になりました。

解熱、解毒剤としては花を好み、消炎、利尿剤としては茎葉を好んで使います。

また、浴湯料として「忍冬」50g、100gを布の袋に入れて煮出してから、浴槽に入れて入浴すると、肌を美しくしてくれ、あせもやかぶれを癒し、痔の痛み、腰痛、関節炎、打ち身等にも効果があります。



※当市で「薬草活用講演会」をしていた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075